



主な内容

特集 1~2
 ●新市長からのご挨拶
 ●子どもたちの可能性を広げる外国語教育

トピックス 3~4
 ●211人・13団体が北九州市表彰を受賞
 ●お得なプレミアム付商品券を販売します など

まちがいファイブ 5

情報ステーション 6~11
 *最終ページは人口データと若松区の情報

新市長からのご挨拶



プロフィール
 出身：福岡県 年齢：51歳
 家族構成：妻、娘
 趣味：みそ汁づくり、スポーツ観戦
 ポリシー：「倒れても立ち上がる」
 「出会いこそ人生」

このたびの北九州市長選挙で多くの市民の皆さんのご支援を賜り、北九州市政のかじ取り役を担わせていただくこととなりました武内和久です。

北九州市は、人口減少や厳しい財政状況、また政令市の中でも低い経済成長率など、多くの課題が山積しています。しかし北九州市には、本来持っているまちの力、産業の力、人の力という底力があります。それらの力を引き出し、街の流れを変え、人口流出を食い止め、必ずや北九州市を成長軌道に乗せていくと決意を新たにしているところです。

そのために、まず二つのことを同時並行でやってまいります。一つ目は、行財政改革です。官と民が一緒になったチームによって総点検を行い、必要なところに財源を移していく「財政の模様替え」を進めてまいります。二つ目は、トップセールスです。私の人脈や、これまでの経験を活かして、企業や投資を誘致してまいります。その上で、生み出した財源を、未来を創る子どもと若者のため、生涯の健康と安心のためへの『未来への投資』として、強化してまいります。

いよいよ新しい北九州市の時代が始まります。

しかし、それには私一人の力ではなく、市民の皆さんの力を結集する必要があります。市民の皆さんと未来志向の対話をしながら、市民の皆さんの力を束にして前に進んでいきたいと考えています。次の時代の北九州市を皆さんと一緒に進めてまいりましょう。どうぞよろしくお願いいたします。

たけうち かずひさ
北九州市長 武内 和久

特集 子どもたちの可能性を広げる外国語教育

社会や経済のグローバル化が急速に進展する中で、外国語(英語)によるコミュニケーション能力がさまざまな場面で必要となってきます。市では、未来を担う児童・生徒たちの外国語を使う力を伸ばすため、多様な授業や取り組みを行っています。

工夫した
外国語の
学習



やりとり・即興性を意識した授業



ALTとのオンライン英会話



ALTと協力した授業

小学3年生から外国の言語や文化に親しむ活動が始まります。中学1年生からは英語で行う授業を基本とし、タブレット端末を使って動画を利用した学習や音読の練習、また、先生とALT(外国語指導助手)が協力した授業などに取り組んでいます。

デジタル教科書の活用

特集は2ページに続きます